

平成26年度 第2回 山梨県立美術館協議会 会議結果記録

日 時： 平成27年2月20日（金）

場 所： 県立美術館総合実習室

参加者：

委員 秋山弘、古屋知子、須田國生、笹本禮子、矢島良夫、長谷川由希
齊藤文栄、秋山宏子

県教育委員会 三井学術文化財課総括課長補佐

県立美術館 白石館長、酒井副館長、向山学芸幹、大関総務課長、
名取総務担当主査、井澤学芸員（学芸担当リーダー）、
平林学芸員（普及担当リーダー）、五味普及担当主査教育主事

指定管理者 山本SPSやまなし支配人、金原SPSやまなし副支配人

議事

- （1）平成26年度事業実績について
- （2）平成27年度事業計画について
- （3）その他

司会 酒井副館長

議事録

会長挨拶

館長挨拶

事務局職員紹介

議事（議長は規定により会長が務めた）

- ・事務局から会議資料により、議事（1）～（2）を説明

会長（議長）

ただいま、事務局から、議事の（1）（2）について説明がありました。質問、意見などありましたらお願いします。

A委員

昨年から、小中高生の観覧料が無料になりましたが、無料にした理由、他にも免除があれば、その内容、無料化した効果について教えてください。

事務局

無料化とする前は、土曜日は小中高生が無料だったのですが、美術館は料金体系が複雑で、高校生は教育課程に基づく教育活動として来館する場合は半額だったり、他の博物館と異なり分かりにくく、教育現場からも以前から無料化の要望が出ていました。何故、このタイミングだったのかと言われるかもしれませんが、以前から要望があったのと、料金体系が分かりにくく、これらの改善ということで検討してきた結果、無料化といたしました。

事務局

無料化の効果ですが、資料の4頁をご覧ください。観覧者数を25年度と26年度で比較すると、概ね80%ほど増えていまして、これは、ミレー展の影響が大きいのですが、これが、小中生のみで比較すると、138%の増で、これもミレー展の影響がありますが、小中生の伸び率ははるかに大きいことから、無料化による観覧者の増加があったと考えています。

その他の免除については、従来どおり変化はありませんが、障害者とその付き添いの方は無料です。団体は2割引です。県外からの来館者が県内の宿泊施設に宿泊した場合は、団体割引と同様の割引をしています。

B委員

県立美術館は、山梨の教育、人間の形成に、とても積極的に携わっていただいて、ありがたく感じています。ひとつ伺いたいのは、昨年ミレー展の時に、駐車場が非常に混雑して混乱しましたが、今年の(来年度の)ピカソ展では、どのように危機感を感じているか聞かせてください。

指定管理者

ミレー展の時は、当初から混雑が想定されましたので、付近の中学校を借りて職員用の駐車場を確保し、空いた分をお客様用に使いました。しかし、一日の来館者が2000人を超えると、駐車場がいっぱいになってしまうので、事前の広報でも、公共交通機関を利用していただくよう周知しましたが、終盤では5000人ほどの来館者となり、2kmの渋滞となってしまいました。この時も10人ほど駐車場整理員を配置し、なるべく混乱しないようにしました。ピカソ展では、1日あたり2000人近くになると想定しており、ミレー展ほどの混乱はおきないと考えています。

事務局

文学館に講堂があり、500人ほどの定員なので、満員になると、駐車場が一杯になります。そこで、ミレー展の期間中は、夜間以外は講堂の利用を制限するよう、文

学館に要請しました。ピカソ展においても、毎日やるか未定ですが、同様の対応を検討しています。

会長

議事(1)(2)について、他に意見等があるでしょうか。なければ、事務局からの説明・提案について承認としてよろしいでしょうか。

議事(1)(2)について、出席委員全員が承認。

会長

議事(3)の「その他に」について、事務局から何かありましたらお願いします。

事務局

《平成27年4月2日にオープンする「山梨近代人物館」について、コンセプト、施設概要、展示内容等について説明》

事務局

《総務課から、以下の3点について報告》

- ・平成27年1月30日に、国の会計検査院の検査があり、過去5年間に国の交付金が充てられた事業について検査を受けた。美術館では、8事業で2億6700万円ほどが対象であった。いずれも問題なしの結果であった。
- ・美術館西側の市道「下河原東線」の北側（美術館通りへの接続部分）30mほどは歩道が無く、地域住民から市に対し、歩道設置の要望が以前からあった。市と県土整備部（芸術の森公園管理者）、美術館で協議し、公園の杭の外側にある垣根を撤去し歩道を設置することとした。美術館利用者の安全性向上も期待できる。
- ・芸術の森公園内のバラ園の周りの垣根が枯れており、利用者からも指摘されている。これを撤去し、バラ園を拡張することとした。バラ園管理に、今以上に手間がかかるので、美術館協力会にお願いし、バラ園管理ボランティア班を設置することとした。
- ・芸術の森公園内に今年度初頭から設置した自販機（2台）は、飲料販売が好調であり、利用者の要望に思っていると思うが、芸術の森公園には相応しくないとの意見もあり、美術館内の来館者休憩室に移設することとした。

会長

ただいまの、事務局からの報告について、質問・意見があるでしょうか。

B委員

ただいま、報告のあった歩道については、私たちも歩いていて同じような感想を持っていました。歩道ができるのはいいのですが、車道の部分も狭いところがあり、これを広げる計画はないのでしょうか。

事務局

新しい住宅がある場所はセットバックして道路を広げたと思いますが、第3駐車場前については、そのよう計画はありません。前回の協議会で報告した「美術館通りの歩道拡幅」についても、駐車台数を減らさないことを条件に協議しておりまして、利用者からも駐車台数を増やして欲しいという要望があることを考慮しますと、駐車場を削って道路を広げることは困難と考えています。

B委員

あの市道は、美術館の搬入口へ行くための道なので、県民ギャラリーでの展覧会のための搬入に支障がないよう考慮をお願いします。

次に、これは今日明日結論が出ることでは無いのですが、今、高齢化が進んでいて、足腰が弱い人が増えています。美術館は駐車場から遠いので、そのような人のために、美術館の入り口まで自動車の乗り入れを可能にできないか検討をお願いします。

もう一点、県民ギャラリーの貸し出しは一週間単位ですが、休館日もあるので実質の利用日数は5日間で、初日の搬入・展示、最終日の撤去・搬出の時間を考えると、展示の時間はさらに短くなります。いろいろ問題があると思いますが、休館日に搬入できないか検討をお願いします。

事務局

最初の意見につきましては、今も、車いすの利用者は第2駐車場に駐車して、通用口から入館するよう対応していますが、そのような利用者が多くなると対応できない場合も想定されますので、検討事項とさせていただきます。

休館日の搬入については、職員の人員配置の問題があり、指定管理者側の問題もありますので、やはり検討事項とさせていただきます。

A委員

お願いですが、レストランの充実ができないでしょうか。美術館は非日常の世界であり、レストランも含めて、少し違う世界を楽しむものと思いますが、現状は、レストランの評価はあまり高くないのかと思います。例えばディズニーランドに行くと、全てが別世界に感じるのですが、是非レストランを充実して、美術館全体で楽しめるようにしていただきたいと思います。日本経済新聞では「カフェを楽しめる美術館 東

西ベストテン」というようなアンケート調査もしているようです。当美術館のレストランもそれに入れるようにして、展示だけでなく全体で楽しめる素敵な場所にしていただきたいと思います。

指定管理者

貴重な意見をありがとうございます。レストランについては、いろいろとご意見をいただいておりますが、メニューや接客など工夫して改善していきたいと考えています。委員からの指摘にもありましたように、美術館におけるレストランの重要性は高まっております。レストランを目当てに来館するお客様もいると聞いています。そのようなことを目指して努力していきます。

会長

その他に意見等はあるでしょうか。今後も美術館がますます良くなるよう、私たちも協力していきたいと思っております。では、これにて議事を終了します。